第５号様式（第８条）

整理番号　-

**年度　横浜市依存症関連問題に取り組む民間団体活動支援事業**

**備品購入にかかる届出書**

（宛先）横 浜 市 長

　　　年　　　月　　　日

備品購入の申請にあたり、次のとおり届け出ます。

１　申請団体

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 団体等の  名称 | 団体名 |  |
| 住所  (法人は事務所所在地) | 〒 |
| 代表者職名 |  |
| 代表者 |  |
| 補助金事業の連絡先 | 連絡責任者 |  |
| 連絡責任者電話番号 |  |
| 連絡責任者ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ |  |

２　補助金の交付を受けようとする事業

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 活動の対象 |  | (1)アルコール　・　(2)薬物　・　(3)ギャンブル等 |
| 活動種別 | 交付を受けようとする活動種別をすべて選択してください。  (1)ミーティング活動　　 (2)普及啓発活動  (3)相談活動　　　　　　 (4)ガイドライン情報提供活動 | |

３　申請購入備品

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 備品名  ※１ | 購入理由 | 【横浜市記入欄】  減価償却資産の耐用年数　※２ |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

※１　申請備品名は、横浜市依存症関連問題に取り組む民間団体活動支援事業収支予算書「第３号様式（第８条）」と同様の名称を記載。

※２　減価償却資産の耐用年数は、減価償却資産の耐用年数に関する省令（昭和40年大蔵省第15条）に定める別表第１「機械及び装置以外の有形減価償却資産の耐用年数表」を参照。

４　申請にあたり、次の事項に同意します。（チェック）

　市長の承認を受けないで、補助金の交付の目的以外に使用し、廃棄し、譲渡し、交換し、貸付し、又は担保に供しません。

　同期間中、特別な事情がない限り、同じ性質を備えた備品の購入申請はしません。

　申請した備品の購入後、すみやかに備品に「備品購入シール」を貼付し、備品台帳に記載します。

　備品購入シール（「横浜市依存症民間団体補助金　〇年〇月〇日購入」と記載したもの）を貼付し、貼付した写真をすみやかに市長に提出します。